

医療専門職(メディカルスタッフ)
のはてな??

第3回 臨床検査技師編

現在の医療現場では、一人ひとりの患者さんの状態に合わせて、さまざまな医療専門職（メディカルスタッフ）が連携し、治療やサポートを進めていく「チーム医療」の実践が広がっています。さて、ひとくちに、「メディカルスタッフ」といっても、たくさんの種類がありますし、また、一体どんなことをしている人ののか？なぜ、こ不明な点もあると思います。そこで、それぞれの職種について、順番にご紹介していきます。第3回は、「臨床検査技師」についてお話をします。

臨床検査技師 (Medical technologist, Medical laboratory technician)

■前庭性平衡障害とは?

利和33年に衛生検査技術法が誕生。その後、昭和45年に厚生省検査技術法に改正され、その歴史は10年以上になります。しかし、厚生省検査技術法はまだ正確度が低いようです。元々は医師や歯科医師によって行われていた業務でしたが、医療の複雑化と共に分業が進み医療検査技術という職能が誕生しました。

臨床検査技術とは、医師の監督指導のもと、血漿や尿、便などの検体を使って検査したり、心電図やエコーなどを患者さんに直接触れて検査する生理学的検査を行うことができる厚生省第15番認定の国家資格です。簡単に言うと医師が病気の診断や治療方針、手後の判定などを決定するのに必要な情報を収集する医療技術です。臨床検査技術は医院をはじめ保健所や施設、研究所、臨床検査センター、健診センター、薬品メーカー、飲食メーカーなど多くの職場で活躍しています。

■医療検査技術になるには

高等学校を卒業後、大学や専門学校で臨床検査技師の養成課程を修め、国家試験に合格後、免許申請を行い臨床検査技師名簿に登録さればはじめて臨床検査技師として認められます。

■ 領域検査技術の仕事内容

臨床検査の仕事は大きく分けて「検体検査」と「生理機能検査」の2種類に分けられます。細かく分けるとたくさん検査項目がありますが、今回は福島病院で行われている生理機能検査についてお話ししたいと思います。



正確な診断に基づいて最適な医療機関での治療をめざす。

患者だけでなく被験者自身も安心して個人を紹介できる病院をめざす

